

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の重度化における終末期ケアの支援	医療処置が必要な場合を除いて、最期までグループホームで生活が継続できるように支援する。	医師や看護師、また家族との協力体制をもち、入居者の重度化や終末期に向けたケアを支援していきたい。	ヶ月
2	23	介護計画書を生かせるように情報の収集	入居者が生活に張りをもって生活できるように、介護計画書を検討する。	入居者の生活歴や趣味・嗜好の情報、ケアを実施後の入居者の反応、表情、発言を観察し、入居者が張りをもって生活できるように支援していきたい。	ヶ月
3	1	理念の理解と認識を職員に周知する。	グループホームもみじの理念を検討する。	地域密着型としての内容をふくんだ理念を職員とともに検討し、理解と認識を図る。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。